

1

- (1)  (2)  帝国 (3)  (4)
- (5)  造 (6)  (7)  (8)
- (9)  (10)

2

- 問1  問2 (1)  (2)  (3)
- 問3  問4  問5  問6
- 問4 : 完答
- 問7 (1)  (2)

3

- 問1  問2  問3  問4  問5  問6
- 問7  王国 問8  問9  問10

4

- 問1 A  D  F
- 問2  問3
- 問2 : 完答

5

- 問1 (1)  (2)  問2 (1)  (2)
- 問3

希学園 小5 第4回 習熟度確認テスト 社会 2024年11月23日実施 (解説)

- 1 (4) ア：足利義政や管領家の畠山家の後継ぎ争いなどが原因で起こった乱 (1467年)  
イ：保元の乱の後、平清盛と源義朝の間で起こった戦い (1159年)  
ウ：後白河天皇と崇徳上皇の対立で起こった戦い (1156年)  
エ：天智天皇の死後、その後継ぎを巡って大海人皇子と大友皇子の間で起こった戦い (672年)
- (6) ア：室町時代の猿楽師。足利義満の保護を受け、父の観阿弥とともに能楽を大成しました。  
イ：平安～鎌倉時代に活躍した仏師。運慶らとともに東大寺南大門の金剛力士像を作りました。  
ウ：安土桃山時代に活躍した堺の商人。茶道を大成しました。
- (9) ア：江戸幕府の将軍の家臣・1万石未満・将軍にお目見えできる  
イ：江戸幕府の将軍の家臣・1万石未満・将軍にお目見えできない  
ウ：江戸幕府の将軍の補佐役・臨時ではなく常設
- (10) ア：鹿児島県・琉球を支配 イ：長崎県 ウ：北海道・アイヌとの交易 エ：山口県
- 2 問1 武士として太政大臣に就任した人物としては、平清盛の他に足利義満や豊臣秀吉が有名です。  
問2 (1) ア：日明貿易 (室町時代・足利義満が始める) イ：遣唐使 (飛鳥・奈良・平安時代)  
エ：遣隋使 (飛鳥時代・聖徳太子が派遣)  
(3) イ・エは日本の輸出品です。ウは南蛮貿易 (安土桃山時代) の輸入品です。  
問3 ウ：隠岐 (島根県) には後鳥羽上皇や後醍醐天皇が流されました。  
問4 ア：1185年3月 (香川県高松市) イ：1185年4月 (山口県下関市) ウ：1184年3月 (兵庫県神戸市)  
源平の戦いは、その舞台が東から西へと移動していくことを押さえておきましょう。  
問5 鎌倉が本拠地として選ばれたのは三方が山、一方が海という守りやすい地形に加え、源氏の氏神である鶴岡八幡宮があったことが理由とされています。  
問7 (1) ア：京都府宇治市・藤原頼通・平安時代 ウ：奈良県奈良市・聖武天皇・奈良時代  
エ：奈良県斑鳩町・聖徳太子・飛鳥時代  
(2) 荘園ごとに置かれた地頭と区別しましょう。
- 3 問1 文禄の役 (1592年) と慶長の役 (1597年) は豊臣秀吉による朝鮮出兵です。  
問2 ア：鎌倉に設置・御家人の統率を担当 イ：鎌倉に設置・裁判を担当 ウ：江戸幕府の役所  
問3 同じ将軍の補佐役として、室町幕府の管領や江戸幕府の老中と区別しておきましょう。  
問4 イ：隋や唐の都であった長安 (今の西安) ウ：上海 エ：香港  
問5 イ：承久の乱 (鎌倉時代初期) の説明です。  
ウ：後鳥羽上皇は承久の乱を起こした人物。正しくは後醍醐天皇です。  
エ：足利尊氏は北朝の天皇から征夷大將軍に任命されました。  
問6 ア：平等院鳳凰堂 (藤原頼通) イ：金閣 (足利義満)  
ウ：厳島神社 (平清盛が修築) エ：銀閣 (足利義政)
- 問8 この一揆により始まった加賀国における自治は、1580年に織田信長が一向宗の本拠地であった石山本願寺を攻略するまで、約100年間にわたって続きました。  
問9 Y：正しくは大隅半島 (鹿児島県) ではなく、島原半島 (長崎県) です。
- 4 問2 イ：東北地方の戦国大名 ウ：越後国 (新潟県) 出身の戦国大名  
エ：近江国 (滋賀県) 出身の豊臣秀吉の家臣・関ヶ原の戦いで西軍 (豊臣方) を率いて徳川家康と戦う
- 問3 ア・イ：織田信長 ウ：豊臣秀吉
- 5 問1 (1) 祖父 (家康) と父 (秀忠) が将軍になっている、「生まれながらの将軍」を名乗っていることから、3代目の家光と判断できます。  
問2 (1) ア：江戸時代の裁判の基準・享保の改革で徳川吉宗が制定 (18世紀)  
イ：日本初の武家法・鎌倉時代に北条泰時が制定 (1232年)  
エ：日本初の律令・飛鳥時代に藤原不比等らが編纂 (701年)
- 問3 スペイン船の日本への来航は、1624年に禁止されました。